

第75回(令和4年3月9日) 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-8
藤井先生提出資料	

現在の感染・療養状況等について

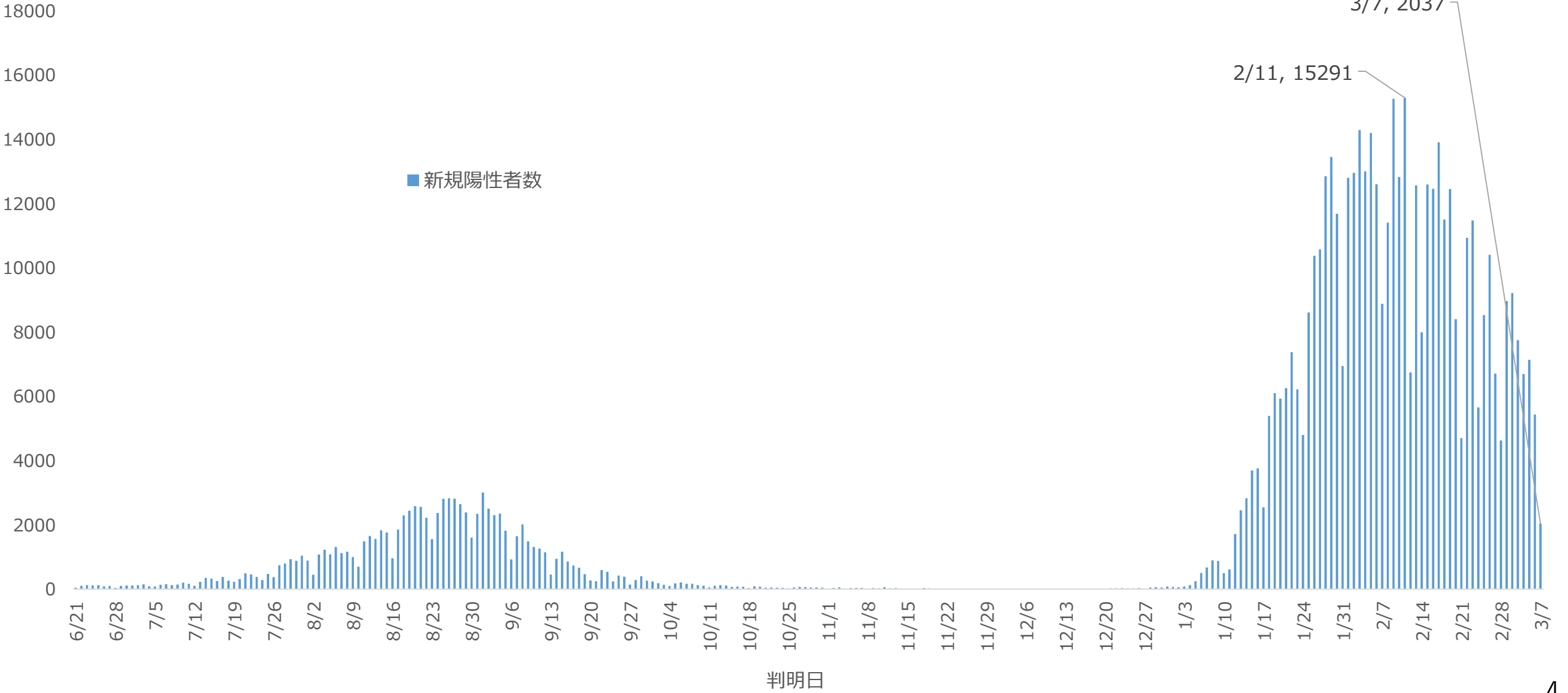
大阪府健康医療部

- 1 陽性者数等の推移 P3~12
- 2 入院・療養状況 P13~17
- 3 医療提供体制がひっ迫している要因の分析について P18~26
(新規陽性者数に占める高齢者の割合、高齢者施設等のクラスターの状況)
- 4 感染状況を踏まえた対応 P27~31

1 陽性者数等の推移

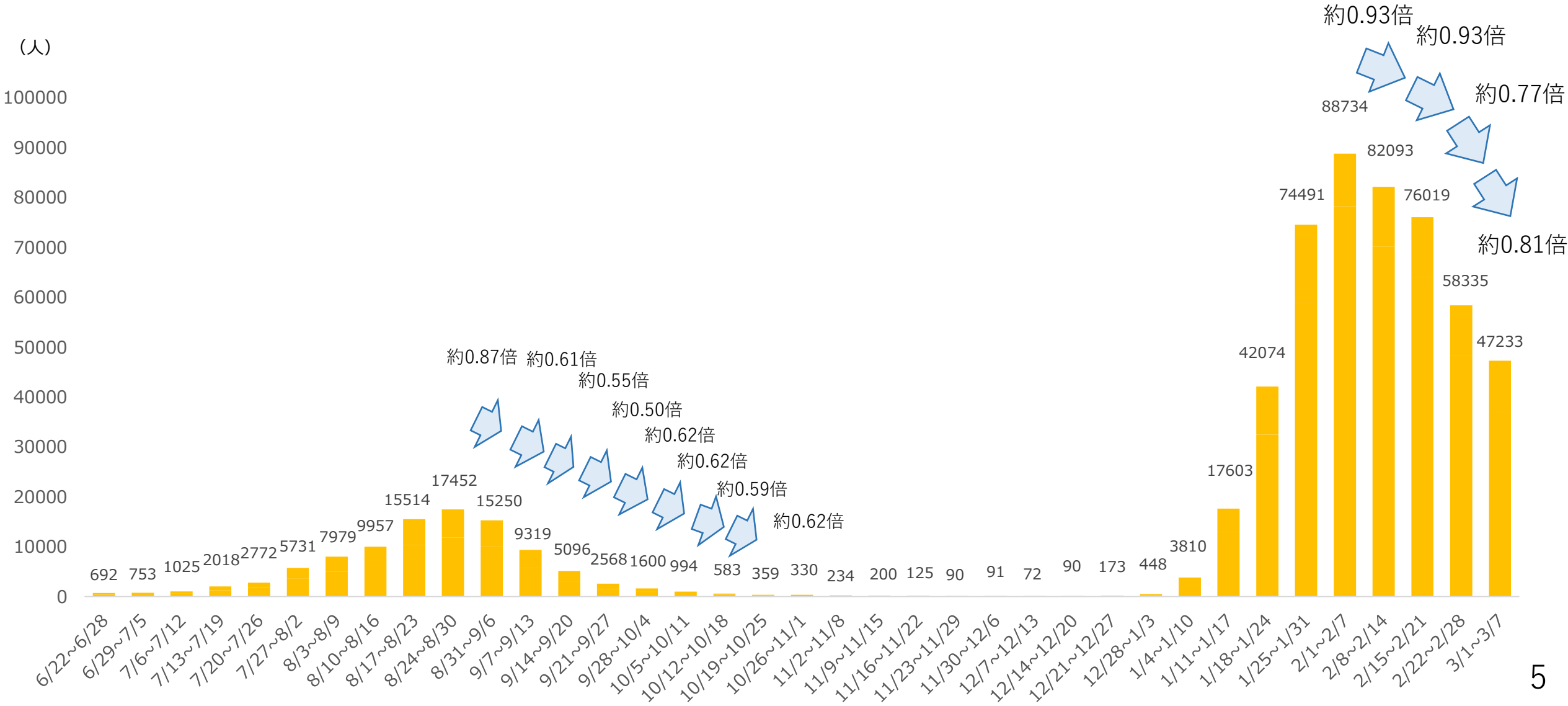
陽性者数の推移 (3月7日時点)

(人)



7日間毎の新規陽性者数(3月7日時点)

◆ 4週間連続し、新規陽性者数は減少しているが、減少速度は緩やかであり、依然、大規模な感染拡大が継続。
(直近1週間は平均約6,748人/日)



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 2月20日以降、緩やかに減少。

	日	月	火	水	木	金	土	
12月	28	29	30	12/1	2	3	4	週合計
	13	9	12	12	19	18	16	99
	(0.72)	(1.80)	(0.92)	(1.33)	(1.46)	(1.29)	(0.84)	(1.09)
	5	6	7	8	9	10	11	週合計
	8	6	15	12	13	6	18	78
	(0.62)	(0.67)	(1.25)	(1.00)	(0.68)	(0.33)	(1.13)	(0.79)
	12	13	14	15	16	17	18	週合計
	6	2	14	17	14	15	14	82
(0.75)	(0.33)	(0.93)	(1.42)	(1.08)	(2.50)	(0.78)	(1.05)	
19	20	21	22	23	24	25	週合計	
13	3	27	24	33	26	22	148	
(2.17)	(1.50)	(1.93)	(1.41)	(2.36)	(1.73)	(1.57)	(1.80)	
1月	26	27	28	29	30	31	1/1	週合計
	30	11	51	61	52	78	70	353
	(2.31)	(3.67)	(1.89)	(2.54)	(1.58)	(3.00)	(3.18)	(2.39)
	2	3	4	5	6	7	8	週合計
	57	79	124	244	505	671	891	2,571
	(1.90)	(7.18)	(2.43)	(4.00)	(9.71)	(8.60)	(12.73)	(7.28)
	9	10	11	12	13	14	15	週合計
	876	499	613	1,711	2,452	2,826	3,692	12,669
	(15.37)	(6.32)	(4.94)	(7.01)	(4.86)	(4.21)	(4.14)	(4.93)
	16	17	18	19	20	21	22	週合計
3,760	2,549	5,394	6,101	5,933	6,252	7,375	37,364	
(4.29)	(5.11)	(8.80)	(3.57)	(2.42)	(2.21)	(2.00)	(2.95)	
23	24	25	26	27	28	29	週合計	
6,219	4,800	8,612	10,375	10,578	12,850	13,449	66,883	
(1.65)	(1.88)	(1.60)	(1.70)	(1.78)	(2.06)	(1.82)	(1.79)	

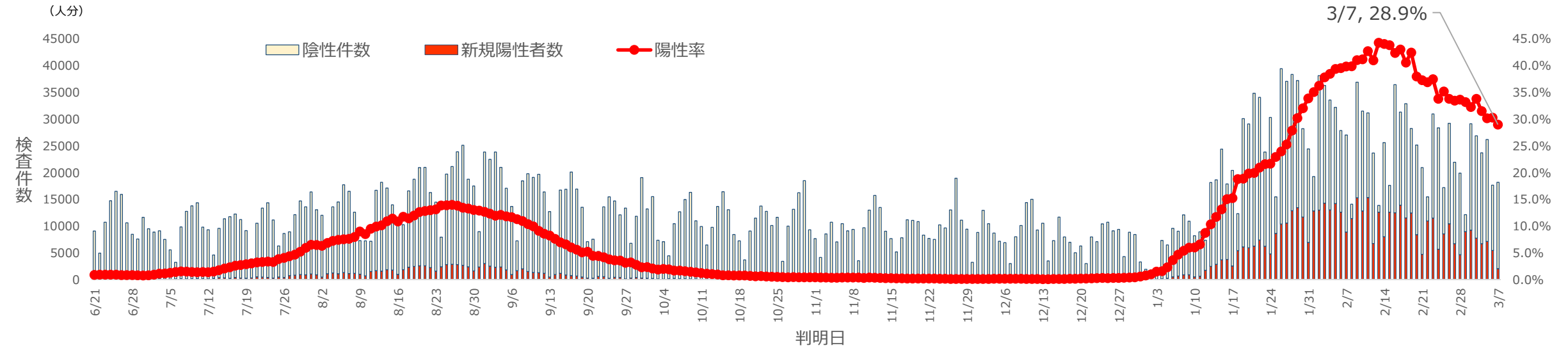
	日	月	火	水	木	金	土	
2月	30	31	2/1	2	3	4	5	週合計
	11,684	6,943	12,802	12,954	14,288	13,006	14,200	85,877
	(1.88)	(1.45)	(1.49)	(1.25)	(1.35)	(1.01)	(1.06)	(1.28)
	6	7	8	9	10	11	12	週合計
	12,602	8,882	11,408	15,261	12,825	15,291	6,744	83,013
	(1.08)	(1.28)	(0.89)	(1.18)	(0.90)	(1.18)	(0.47)	(0.97)
	13	14	15	16	17	18	19	週合計
	12,571	7,993	12,593	12,461	13,908	11,504	12,451	83,481
(1.00)	(0.90)	(1.10)	(0.82)	(1.08)	(0.75)	(1.85)	(1.01)	
20	21	22	23	24	25	26	週合計	
8,400	4,702	10,938	11,472	5,656	8,532	10,402	60,102	
(0.67)	(0.59)	(0.87)	(0.92)	(0.41)	(0.74)	(0.84)	(0.72)	
3月	27	28	3/1	2	3	4	5	週合計
	6,706	4,629	8,965	9,219	7,749	6,696	7,135	51,099
	(0.80)	(0.98)	(0.82)	(0.80)	(1.37)	(0.78)	(0.69)	(0.85)
	6	7	8	9	10	11	12	週合計
5,432	2,037							
(0.81)	(0.44)							

検査件数と陽性率

◆ 陽性率は減少傾向にあるが、依然として約3割と高水準。無料検査や自費検査の陽性判明率も高水準。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3～1/9	7,540 件	180 名	2.4 %
1/10～1/16	15,050 件	424 名	2.8 %
1/17～1/23	27,585 件	767 名	2.8 %
1/24～1/30	23,409 件	935 名	4.0 %
1/31～2/6	16,444 件	803 名	4.9 %
2/7～2/13	13,688 件	1,136 名	8.3 %
2/14～2/20	10,959 件	771 名	7.0 %
2/21～2/27	8,283 件	507 名	6.1 %

【無料検査】

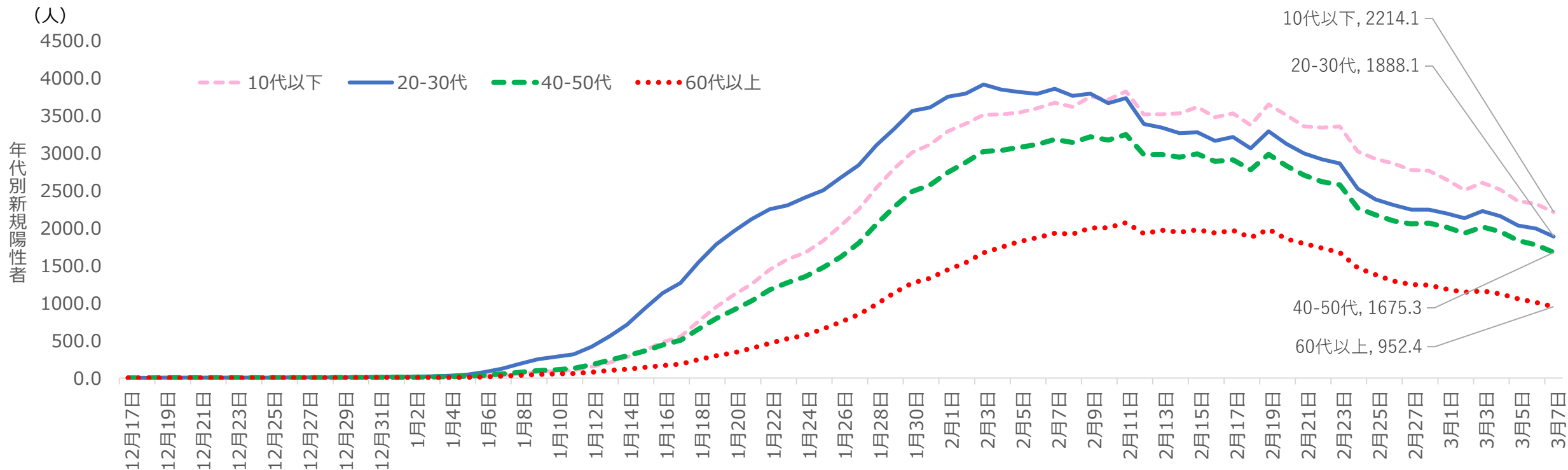
新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3～1/9	21,246 件	415 名	2.0 %
1/10～1/16	43,460 件	2,124 名	4.9 %
1/17～1/23	66,943 件	5,157 名	7.7 %
1/24～1/30	64,059 件	5,852 名	9.1 %
1/31～2/6	50,979 件	7,211 名	14.1 %
2/7～2/13	45,387 件	6,380 名	14.1 %
2/14～2/20	45,764 件	4,457 名	9.7 %
2/21～2/27	37,952 件	3,178 名	8.4 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。）

年代別新規陽性者数移動平均の推移（3月7日時点）

◆ 各年代の新規陽性者数移動平均は、緩やかに減少。



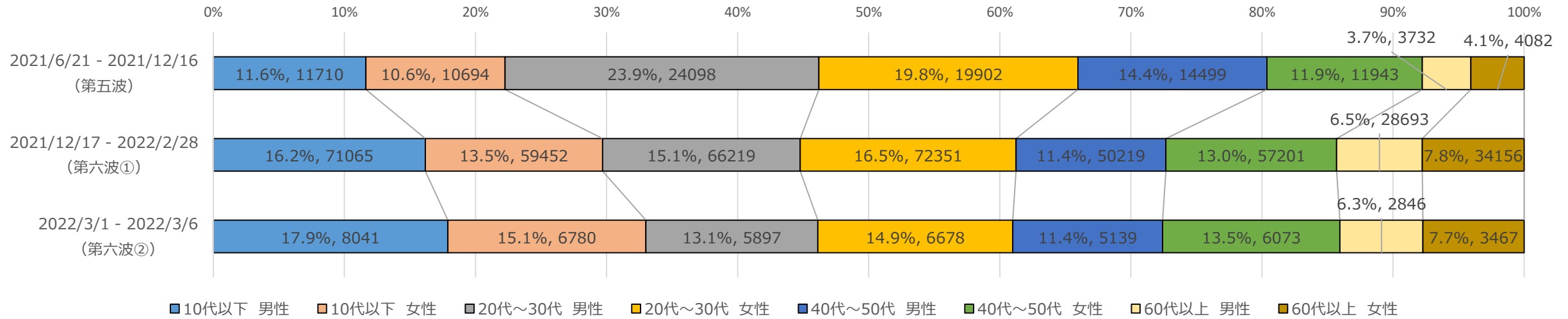
【年代別新規陽性者数移動平均前日増加比】

	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
10代以下	1.08	0.96	0.96	1.00	1.01	0.90	0.97	0.98	0.97	1.00	0.96	0.95	1.04	0.97	0.94	0.98	0.95
20～30代	1.07	0.95	0.96	0.97	0.98	0.88	0.94	0.97	0.97	1.00	0.98	0.97	1.04	0.97	0.94	0.98	0.95
40～50代	1.08	0.95	0.96	0.97	0.98	0.88	0.96	0.96	0.98	1.01	0.97	0.96	1.04	0.97	0.94	0.97	0.94
60代以上	1.06	0.94	0.97	0.97	0.96	0.88	0.94	0.94	0.96	0.99	0.95	0.97	1.02	0.97	0.94	0.95	0.94

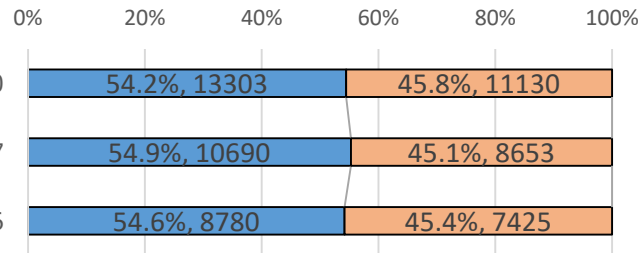
※年代調査中1,111件を除く

新規陽性者数（年代・性別）の推移

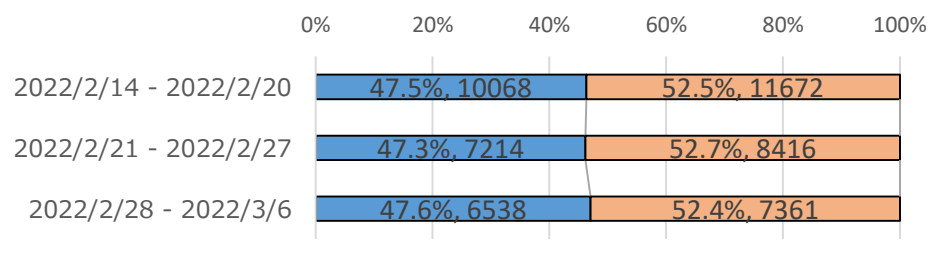
◆ 直近1週間は、新規陽性者数に占める10代以下の割合が3割を超え、増加。



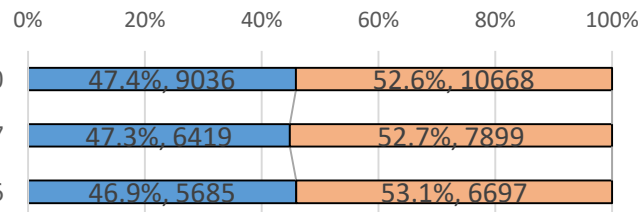
10代以下



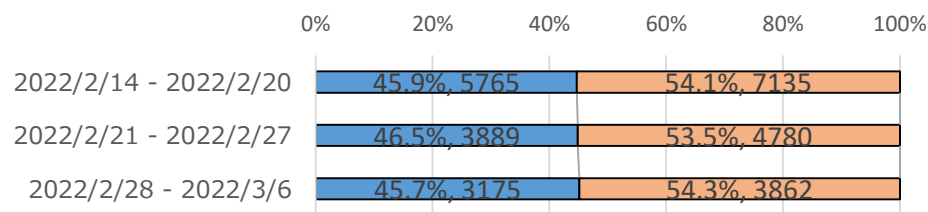
20代～30代



40代～50代



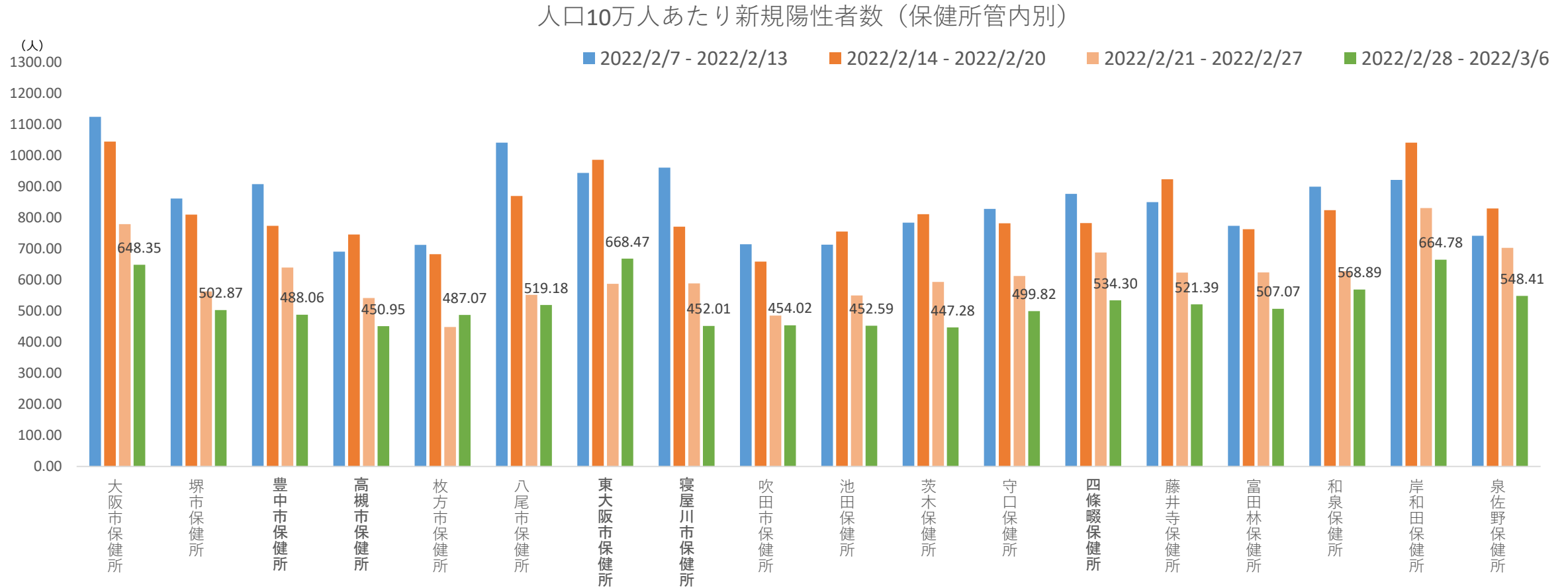
60代以上



※調査中を除く

第六波の保健所管内別陽性者の状況（3月6日時点）

◆ 直近1週間では、一部保健所管内を除き、各保健所管内の新規陽性者数が減少。



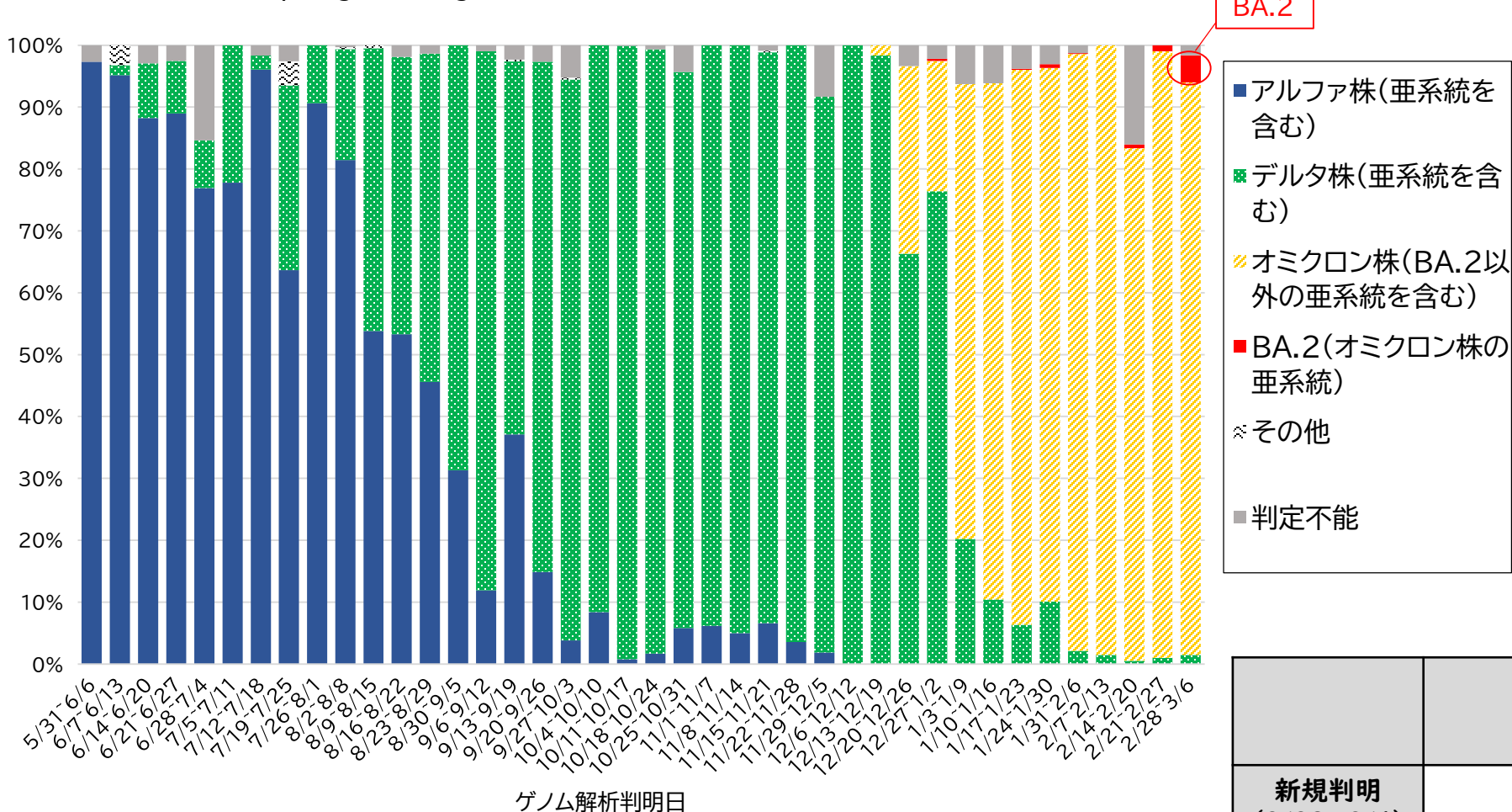
【池田】池田市・箕面市・豊能町・能勢町 【茨木】茨木市・摂津市・島本町 【守口】守口市・門真市 【四條畷】大東市・四條畷市・交野市
 【藤井寺】松原市・羽曳野市・柏原市・藤井寺市 【富田林】富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村
 【和泉】泉大津市・和泉市・高石市・忠岡町 【岸和田】岸和田市・貝塚市 【泉佐野】泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町

※居住地による（居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く）
 ※2/7以降における居住地調査中:24,574件は、全て「大阪市」と仮定し、大阪市居住地に計上。

変異株の検出状況(5/31~3/6)

◆ 直近1週間にゲノム解析によって判明したBA.2陽性例21例のうち、20例は海外渡航歴やBA.2陽性例との接触が確認されていない。

対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計



○2/28~3/6に新たに判明したBA.2陽性例

ゲノム解析判明日	公表日	検出例
2/28	2/9	1例
3/1	2/22	1例
3/4	3/1	2例
3/5	2/11:2例 2/15:1例 2/18:1例 2/19:2例 2/23:5例 2/24:1例	12例
3/6	2/11:2例 2/16:3例	5例

※ゲノム解析判明日3/6・公表日2/11の1例以外は海外渡航歴やBA.2陽性例との接触歴なし

	BA.2陽性例	うち、海外渡航歴やBA.2陽性例との接触なし
新規判明(2/28~3/6)	21例	20例
累計	39例	26例

※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではありません。

年齢別ワクチン接種率

◆ 3回目接種の割合は、65歳以上で約6割。

	人口	1回目接種	2回目接種	3回目接種
		接種割合	接種割合	接種割合
65歳以上	2,385,612	92.9%	92.6%	59.5%
60～64歳	459,527	91.7%	91.4%	27.7%
50歳代	1,219,649	90.7%	90.3%	16.4%
40歳代	1,322,085	80.0%	79.6%	9.8%
30歳代	1,014,384	76.6%	75.9%	7.1%
20歳代	979,470	75.2%	74.3%	6.2%
18、19歳（推計）	161,012	73.7%	72.7%	2.1%
12～17歳（推計）	466,719	64.9%	63.4%	
不明				
合計（全人口）	8,839,511	76.9%	76.3%	22.8%
合計(12歳以上)	8,008,458	84.9%	84.2%	25.2%
合計(18歳以上)	7,541,739	86.1%	85.5%	26.7%
※追加接種対象者(～3月末)	4,330,985			46.5%

※府民全体のワクチン接種率（状況）：3月8日に国提供資料から作成

2 入院・療養状況

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床運用率は減少傾向にあるが、その他疾病で重症病床における入院加療中の患者数を含めると59.6%で依然、高い。

● 確保病床と使用率

3月7日現在 **病床使用率30.5% (38.9%)**

病床数 632床 入院患者数 193人 (246人)

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数20床を含める

※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数53人を含めた場合の使用率と患者数

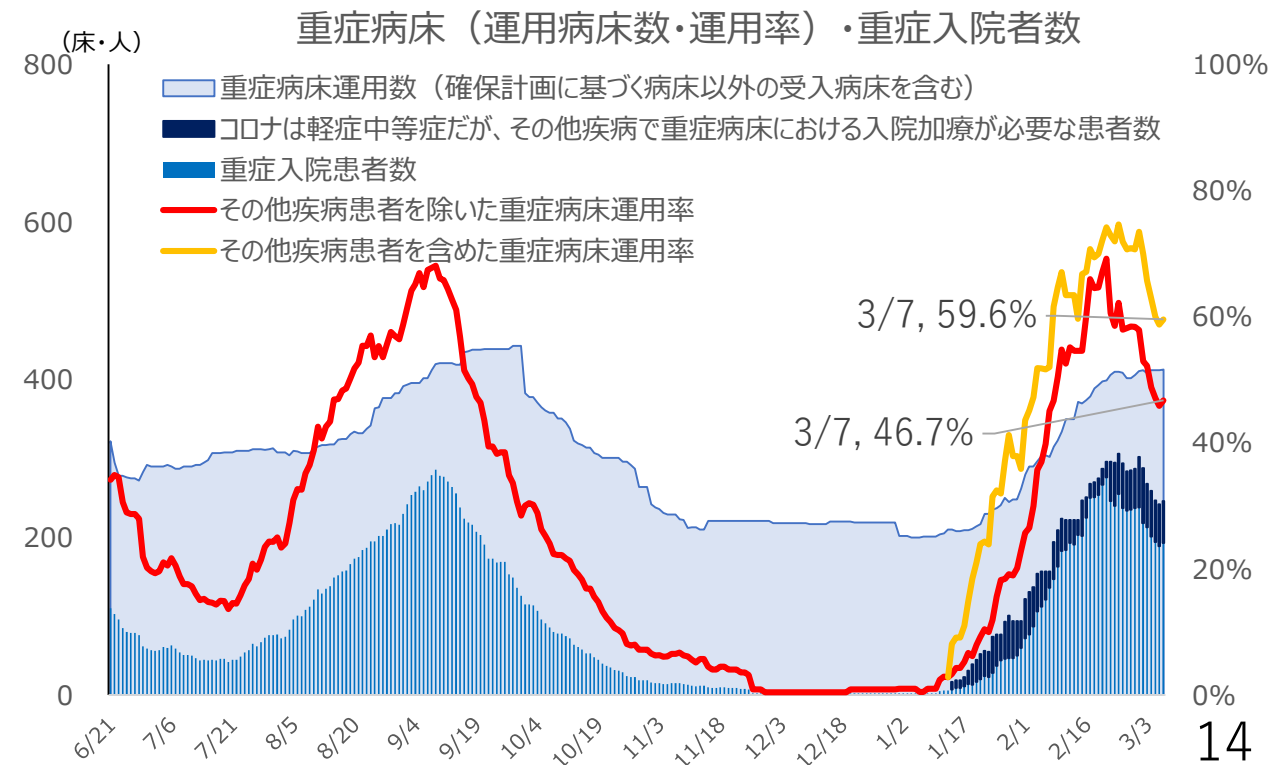
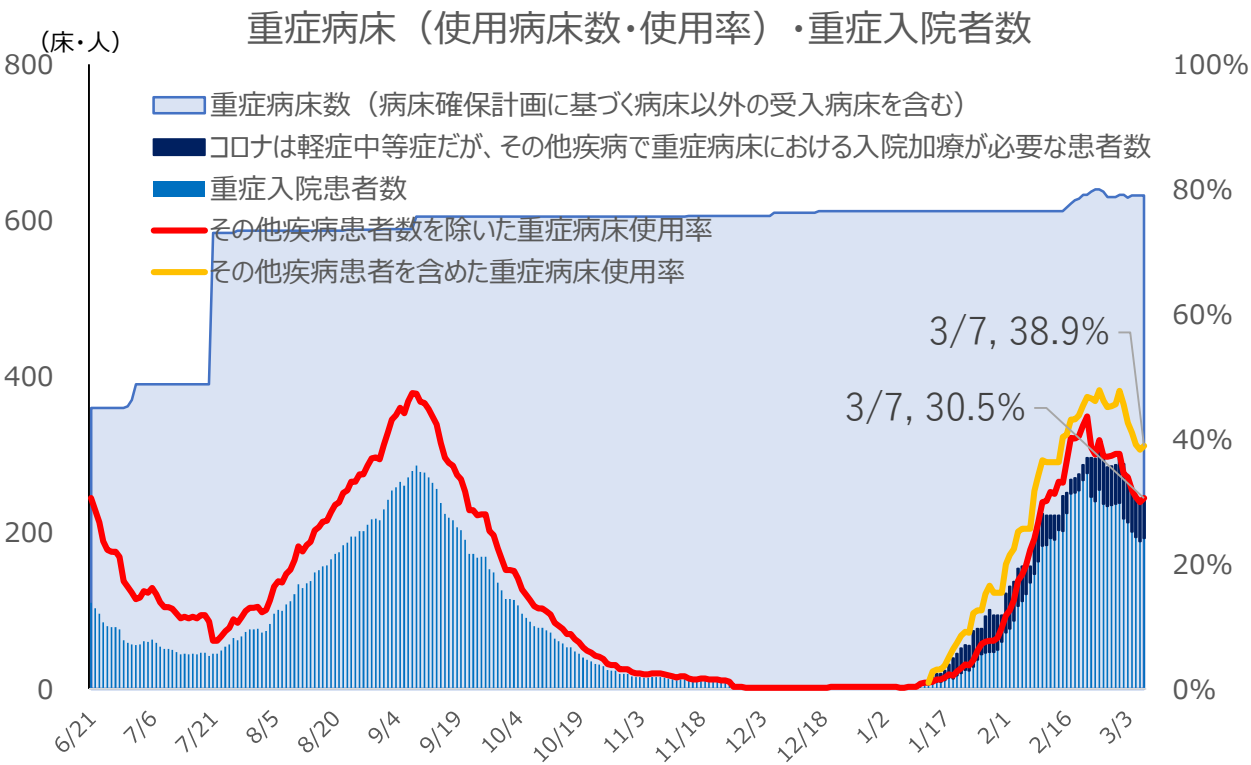
※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数4人 (計 重症者数197人)

● 運用病床と運用率

3月7日現在 **病床運用率46.7% (59.6%)**

運用病床数 413床 入院患者数 193人 (246人)

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

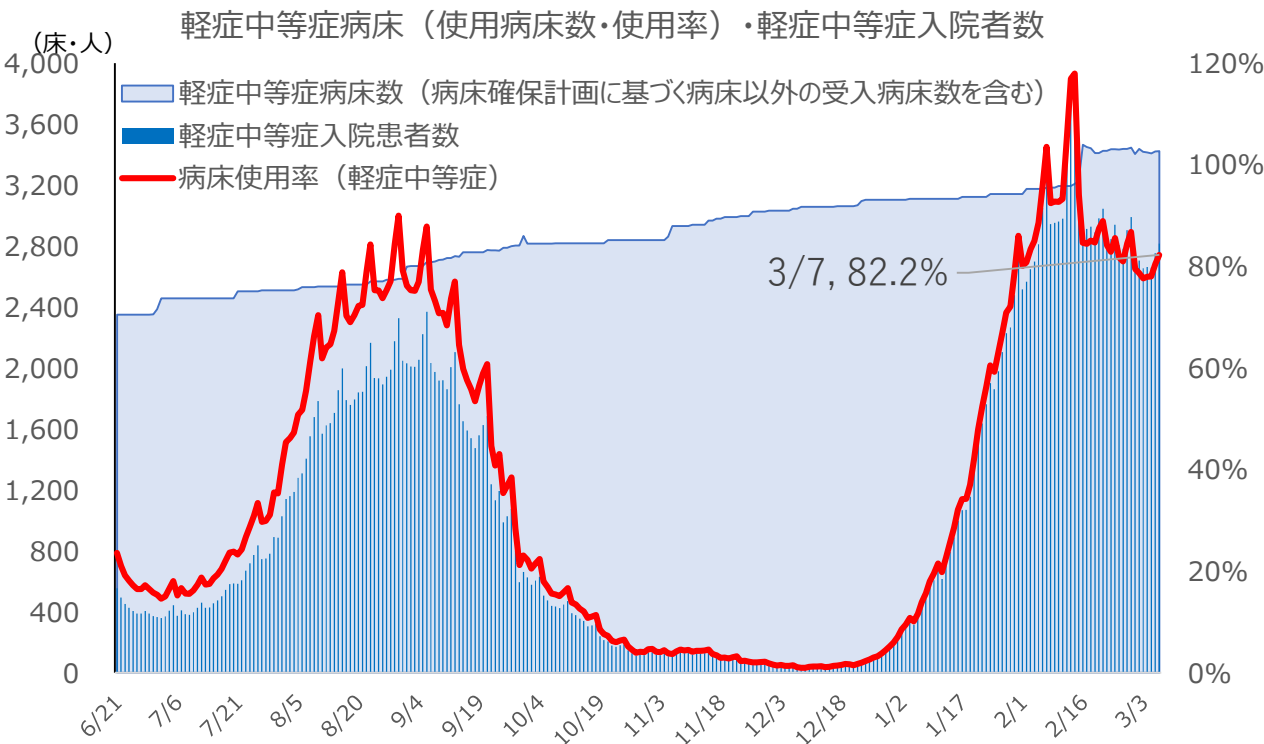
◆ 軽症中等症病床は使用率、運用率ともに減少傾向にあるが、依然、8割近くと、極めてひっ迫した状態が続いている。

● 確保病床と使用率

3月7日現在 **病床使用率82.2%**

病床数 3,423床 入院患者数2,815人

- ※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数123床を含める
- ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数53人を含める。含めない場合は80.7%。
- ※対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数4人を含む

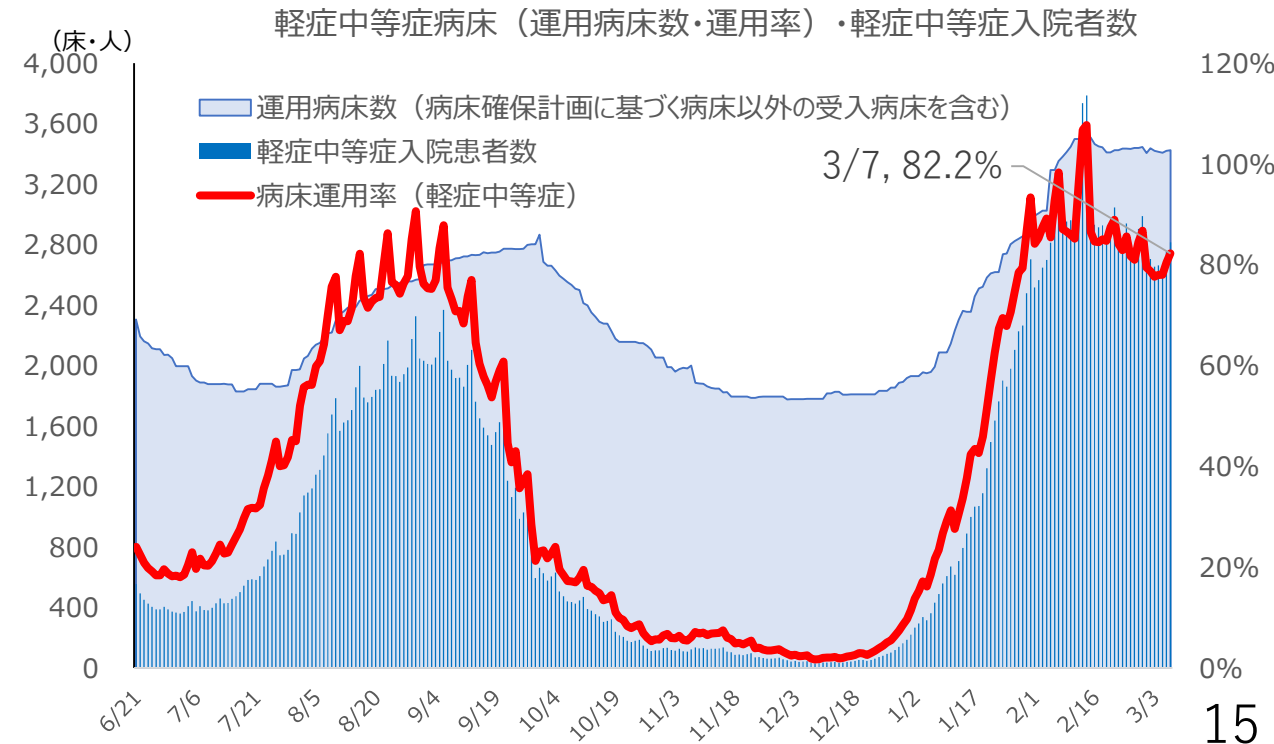


● 運用病床と運用率

3月7日現在 **病床運用率82.2%**

運用病床数 3,423床 入院患者数2,815人

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

◆ 宿泊療養施設居室使用率は22.2%、運用率は26.5%。

◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は、約74,000人。

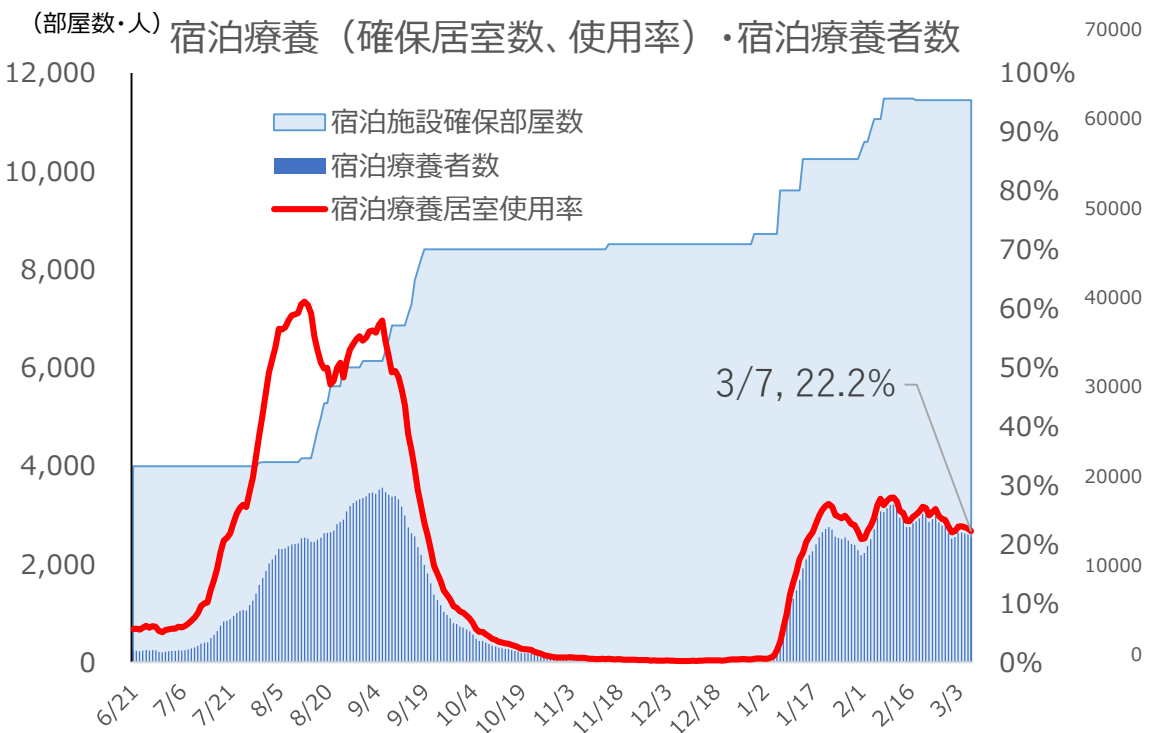
● 宿泊療養施設使用状況

3月7日現在 **使用率22.2%**

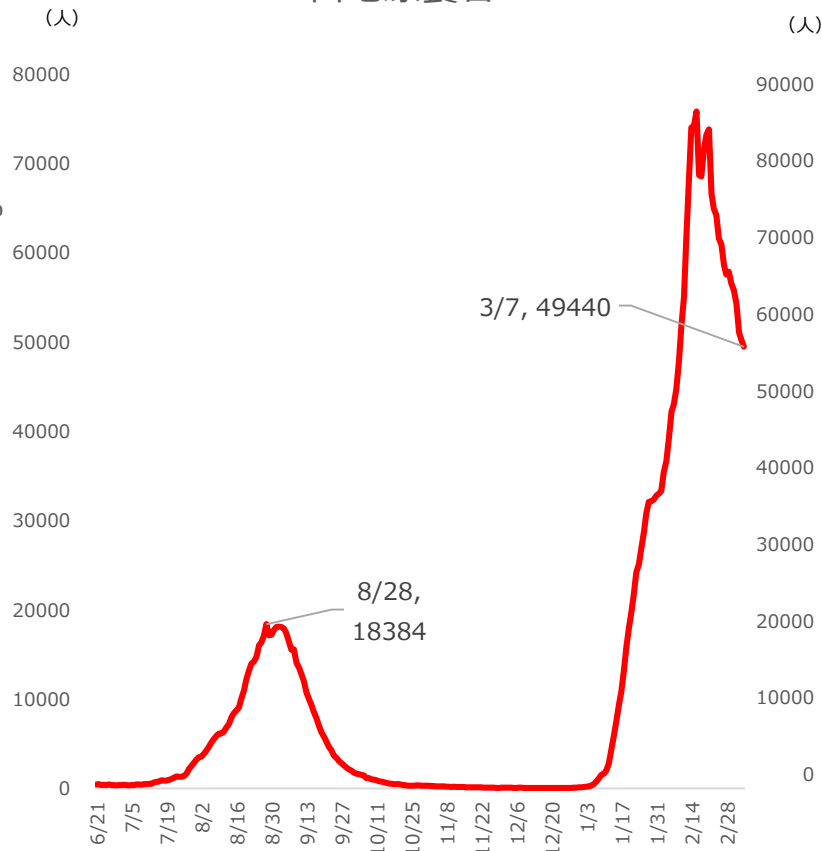
居室使用数11,446室 療養者数 2,543人

運用率26.5%（運用居室数 9,600室）

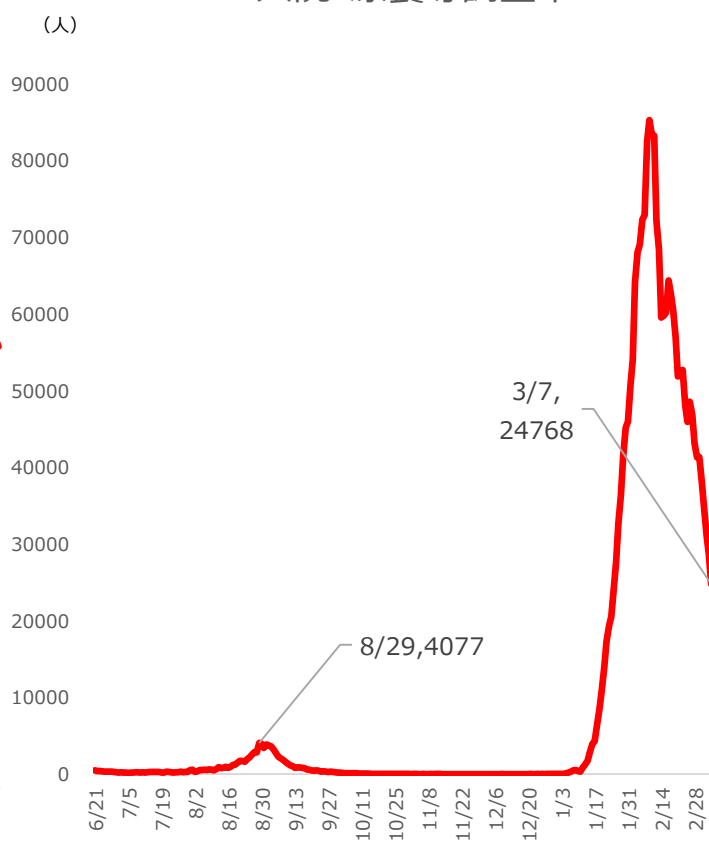
● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



自宅療養者



入院・療養等調整中



宿泊療養施設のうち、臨時医療施設（150室）における療養者数は31人。

大阪コロナ大規模医療・療養センター3/7時点 使用率6.0%（60/1,000）、運用率7.2%（60/830）

うち、中等症患者用運用病床（30床）における中等症患者数は4人。

年代別重症化率及び死亡率の推移（陽性判明日別）（令和4年2月26日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

重症化率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（2/26時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	839	0	0.0%	3704	1	0.0%	6629	2	0.0%	22424	3	0.0%	127827	6	0.00%
20・30代	654	7	1.1%	4420	3	0.1%	11733	16	0.1%	19778	61	0.3%	44077	99	0.2%	136669	11	0.01%
40・50代	564	36	6.4%	2207	52	2.4%	9845	184	1.9%	15845	494	3.1%	26463	554	2.1%	105359	77	0.07%
60代	161	35	21.7%	628	49	7.8%	3393	246	7.3%	4582	420	9.2%	3690	181	4.9%	22768	82	0.36%
70代以上	328	68	20.7%	1177	128	10.9%	7389	701	9.5%	8368	780	9.3%	4131	187	4.5%	38913	425	1.09%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	432515	601	0.14%

死亡率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（2/26時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	839	0	0.0%	3704	0	0.0%	6629	0	0.0%	22424	1	0.0%	127827	0	0.00%
20・30代	654	0	0.0%	4420	0	0.0%	11733	1	0.0%	19778	7	0.0%	44077	4	0.0%	136669	0	0.00%
40・50代	564	6	1.1%	2207	4	0.2%	9845	17	0.2%	15845	88	0.6%	26464	63	0.2%	105359	23	0.02%
60代	161	9	5.6%	628	13	2.1%	3393	55	1.6%	4582	137	3.0%	3690	48	1.3%	22768	33	0.14%
70代以上	328	72	22.0%	1177	125	10.6%	7389	865	11.7%	8368	1307	15.6%	4130	242	5.9%	38913	743	1.91%
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1539	2.8%	100891	358	0.4%	432515	799	0.18%

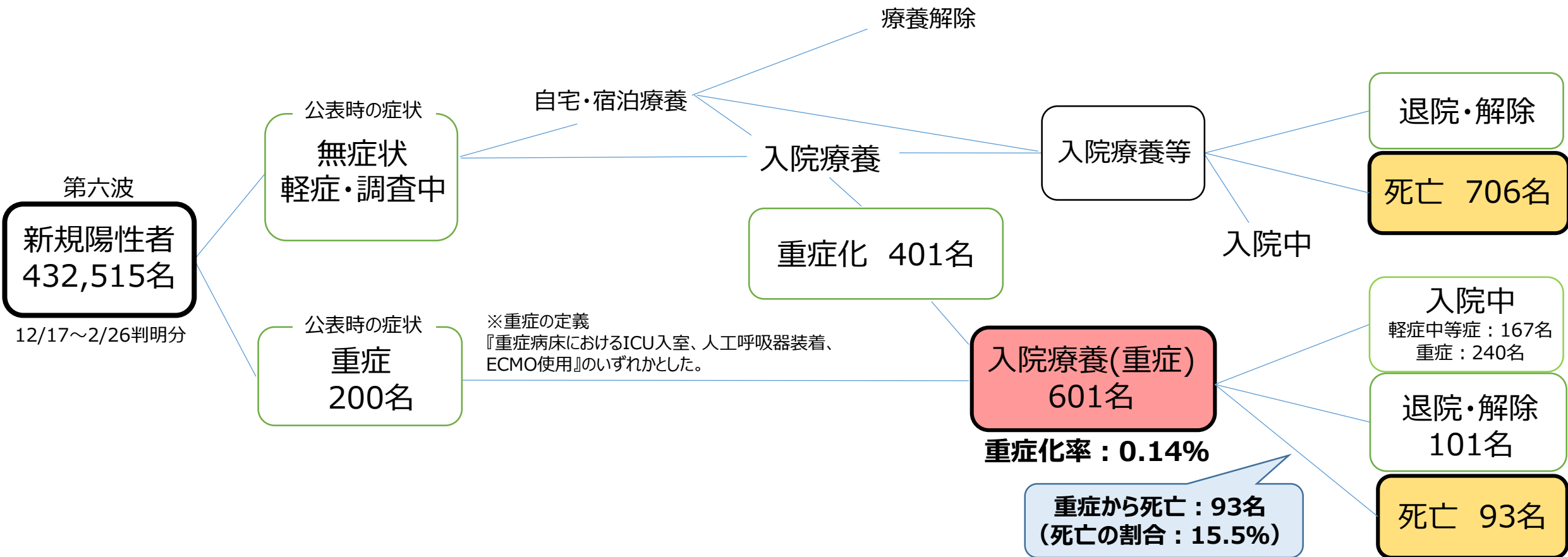
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※重症化率及び死亡率は2月26日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

【第六波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年2月26日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/2/26判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波
		2020年 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ 2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ 2/26		2020年 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ 2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ 2/26
大阪府	635,845	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	432,515	3,863 (0.6%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,539 (2.8%)	358 (0.4%)	799 (0.18%)
全国	4,804,393	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	3,079,984	23,003 (0.5%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	3,973 (0.4%)	4,635 (0.15%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない。全国は厚生労働省公表資料（2/26の国内の発生状況）より集計。

※重症率及び死亡率は2月26日判明時点
までの重症及び死亡者数に基づき。今後、
重症及び死亡者数・新規陽性者数の推
移により変動

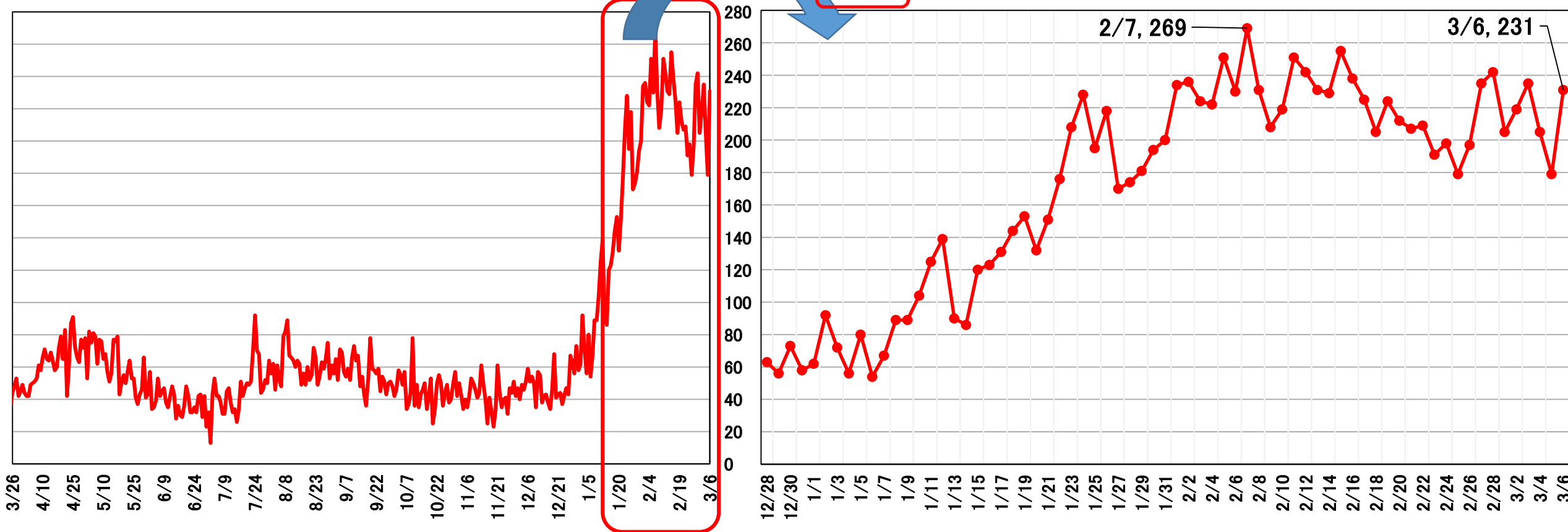
一般救急患者の搬送困難事案件数

◆ 府内の救急患者の搬送において、搬送困難事案(※)の件数が高止まりした状態が続いており、一般救急医療がひっ迫した状態が継続。

(※)「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（第四波以降）

拡大 大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（年末以降）



※府内の救急告示医療機関における院内感染や発熱外来受診患者の増加に伴い、救急診療制限等が生じ、搬送困難事案件数が増加しているものと考えられる。そのほか、新型コロナ患者の受入れや発熱外来の体制の確保等、診療体制の変更（人員配置等）による影響も考えられる。

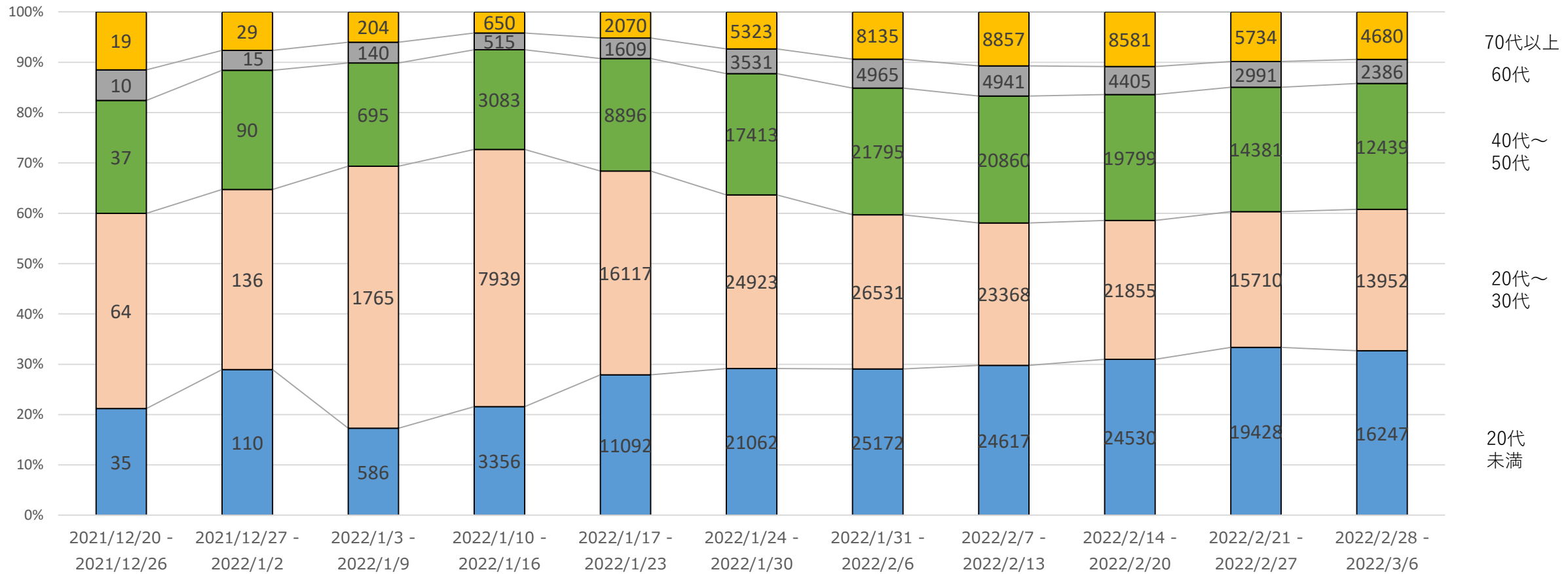
3 医療提供体制がひっ迫している 要因の分析について

- ・ 新規陽性者数に占める高齢者の割合
- ・ 高齢者施設等のクラスターの状況

年代別新規陽性者数の推移

◆ 70代以上が新規陽性者数に占める割合は依然、1割を占める。

陽性者の年齢区分（割合, 1週間単位）

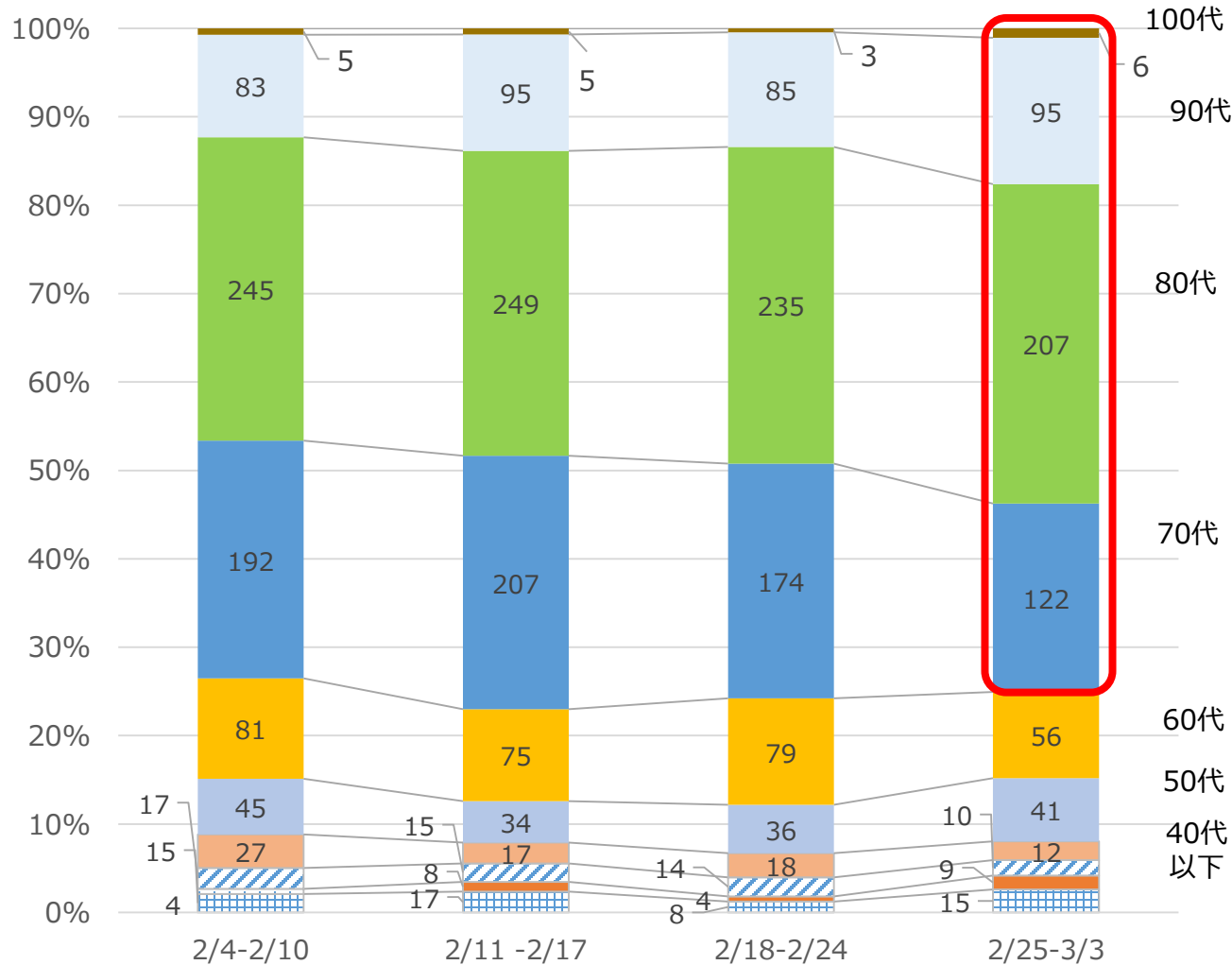


※調査中を除く

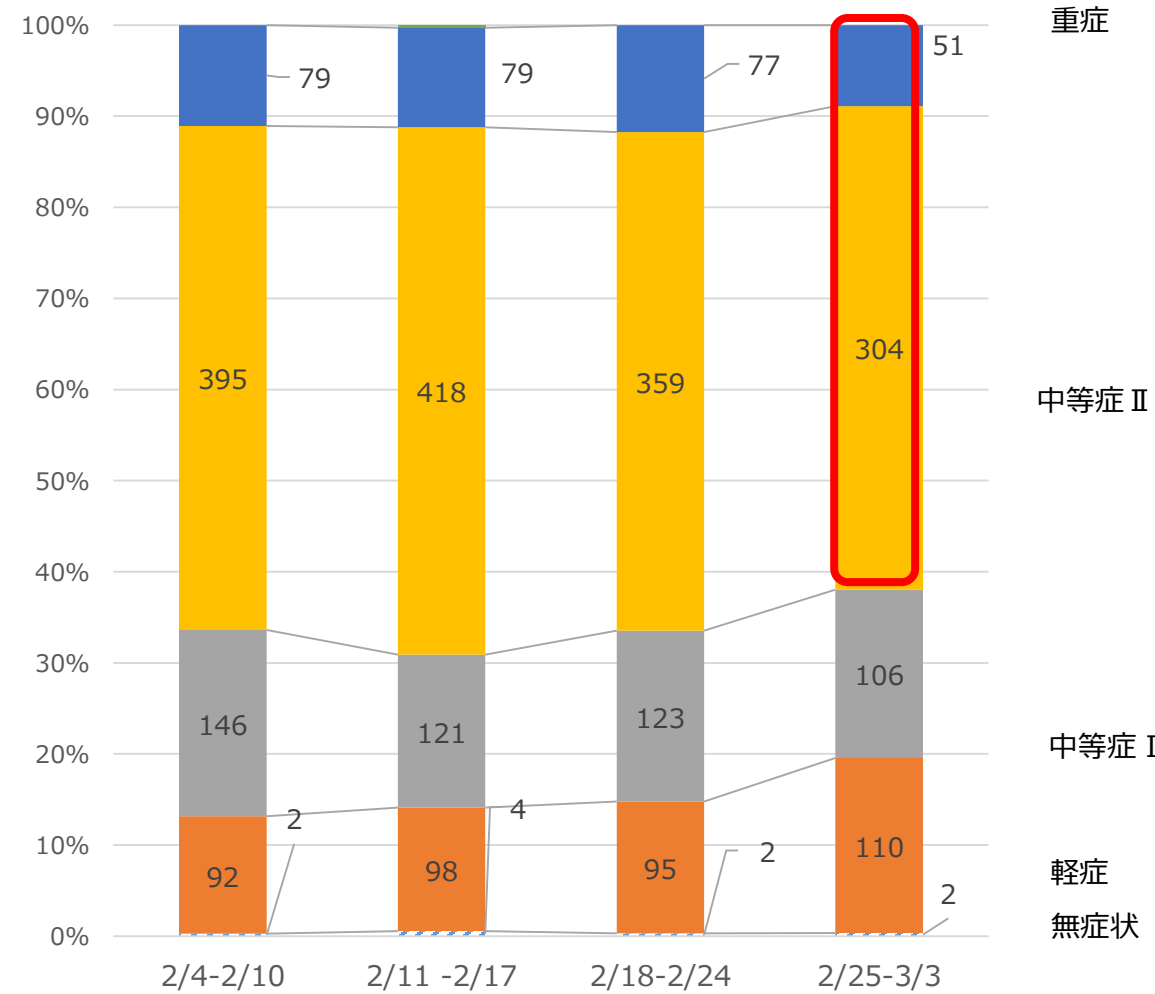
入院調整時の入院患者の年代割合や症状

- ◆ 入院調整時の入院患者の直近1週間の年代割合は、70代以上が約75%を占めている。
- ◆ 症状としては、中等症Ⅱ以上が6割強を占めている。

入院調整時の入院患者の年代別割合（2/4～3/3）



入院調整時の入院患者の症状（2/4～3/3）

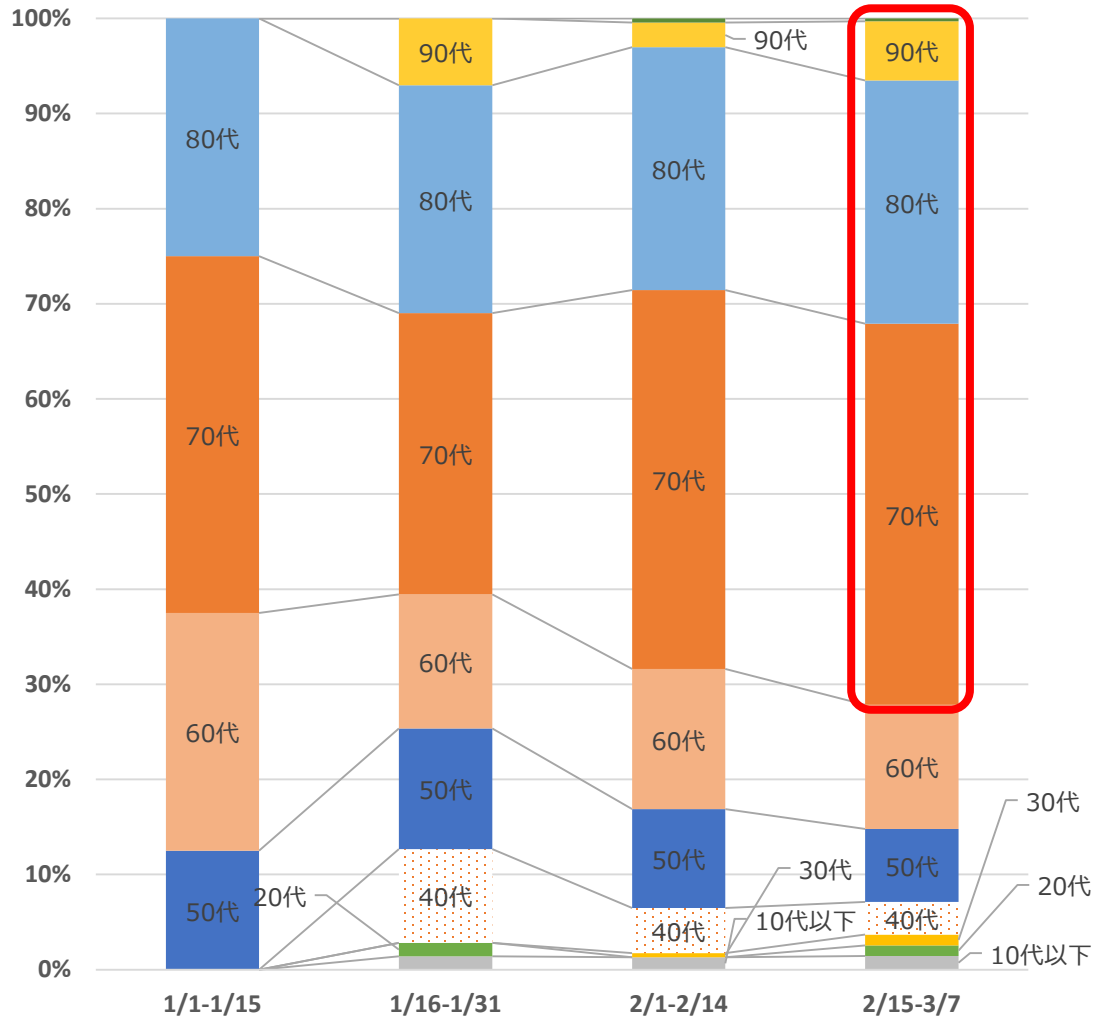


※症状は入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある。※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。

年代別新規重症者の内訳（公表日別）（3月7日時点）

◆ 2月15日以降における新規重症者の年代別内訳は、70代以上が占める割合が7割を超過。

年代別新規重症者の内訳割合（1/1～3/7）



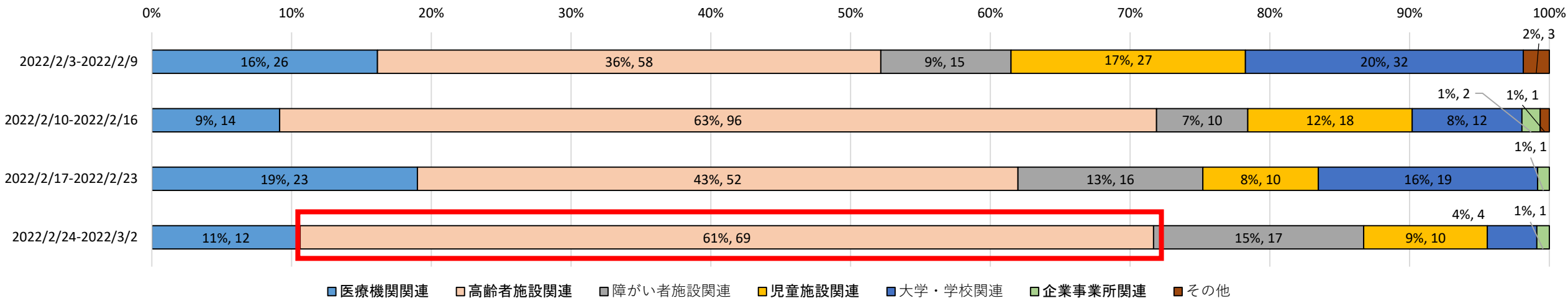
	第四波 (R3.3/1～ 6/20)	第五波 (R3.6/21～ 12/16)	第六波 (R3.12/17～)
新規陽性者数 累計	55,318人	100,891人	491,058人
新規重症者数	1,735人	1,024人	664人
30代以下	61人 (3.5%)	101人 (9.9%)	20人 (3.0%)
40・50代の 割合	491人 (28.3%)	553人 (54.0%)	92人 (13.9%)
60代以上の 割合	1,183人 (68.2%)	370人 (36.1%)	552人 (83.1%)
（うち、70代 以上の割合）	768人 (44.3%)	188人 (18.4%)	460人 (69.3%)

※新規重症者を公表日別に集計しているため、陽性判明日別に集計した各波の重症者数と人数が一致しない場合がある。
 ※第六波の各年代の割合は、3月7日時点までの新規重症者数に基づく。今後、新規重症者の推移により変動。

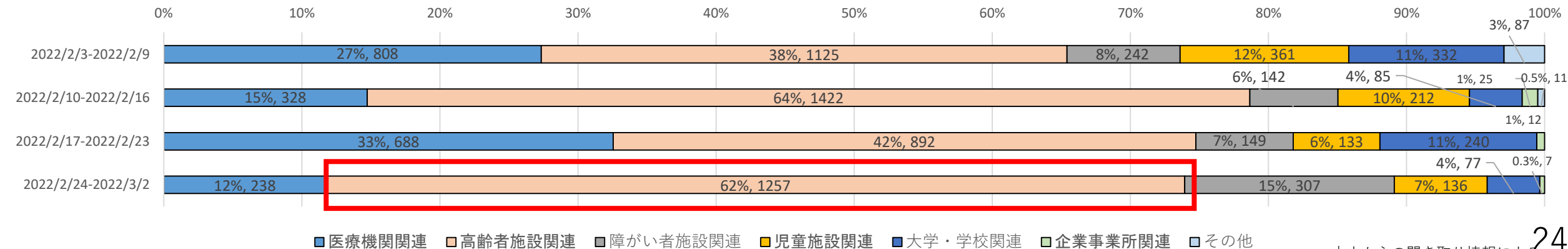
第六波のクラスター状況【割合】（3月2日時点）

◆ 2月中旬以降、高齢者施設関連が全クラスターに占める割合が急増し、直近1週間で施設数、陽性者数ともに6割を超過。直近1週間では、医療機関関連、施設関連で95%程度を占めている。（保健所の積極的疫学調査の対象の重点化による影響もあり）
 大阪市が3月4日にまとめて公表した第六波のクラスター135件をクラスター発生期間にそれぞれ計上。

施設数（割合）



陽性者数（割合）

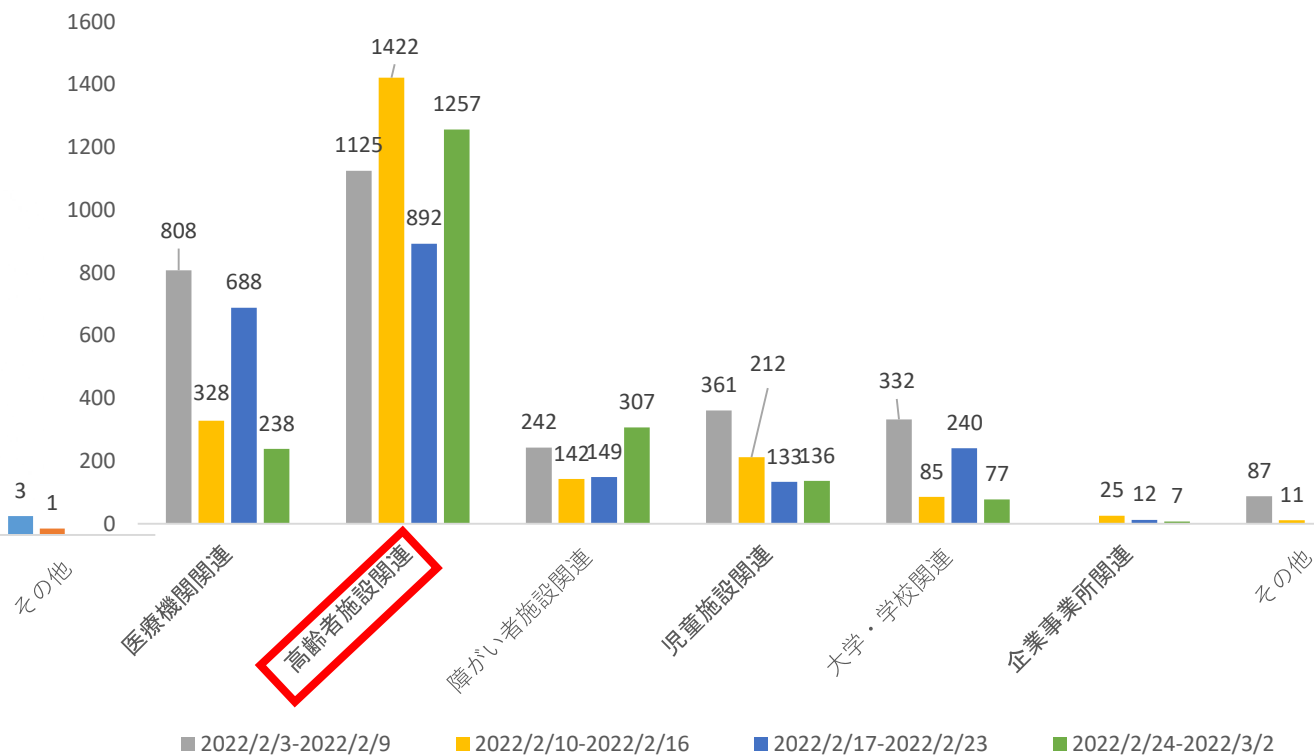
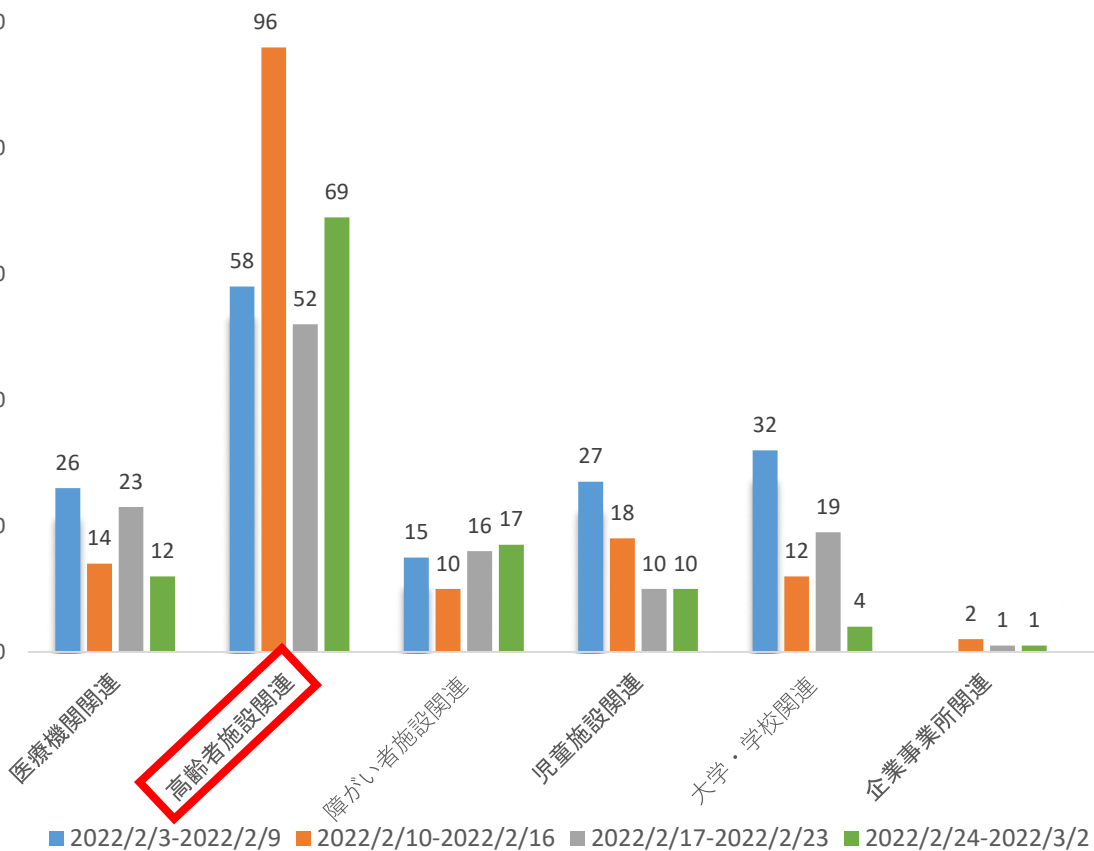


第六波のクラスター状況【実数】

クラスターの施設数

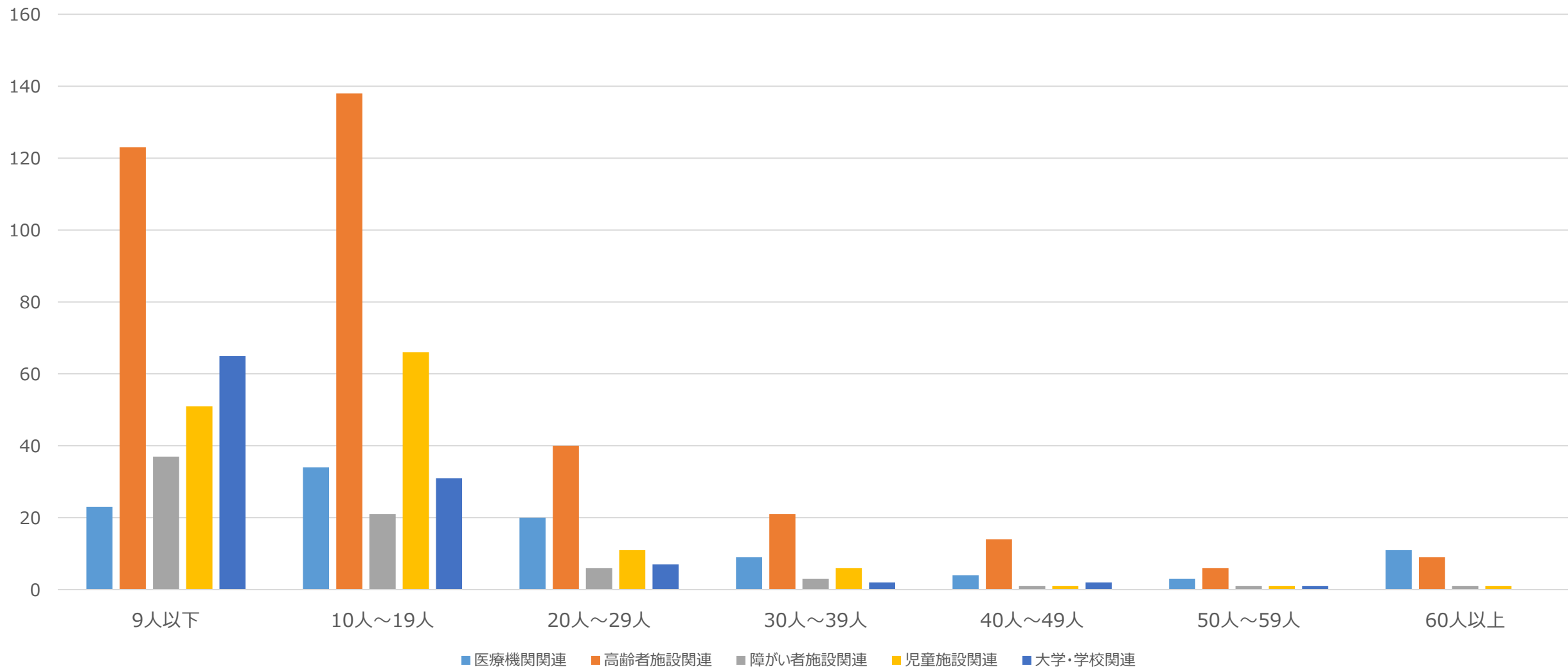
クラスターの陽性者数

120



第六波のクラスターの発生規模

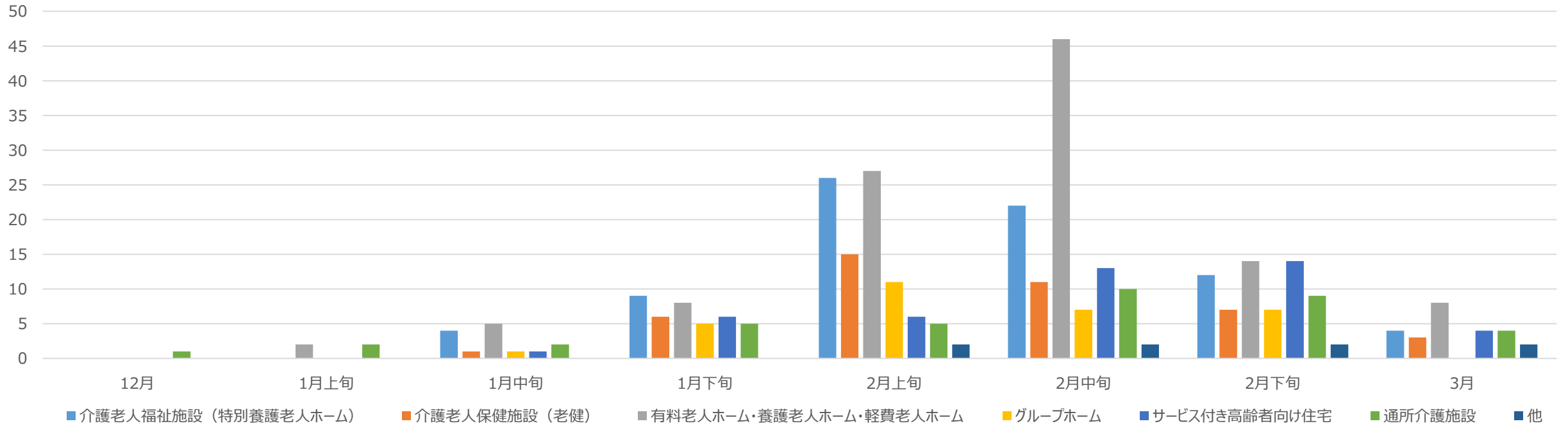
◆ 20人未満のクラスターが多いが、医療機関、高齢者施設、障がい者施設については、20人を上回るクラスターが多数発生。



第六波の高齢者施設の期間別・類型別クラスターの発生数

◆ 高齢者施設の類型別として、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）や有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホームの発生件数が比較的多い。

クラスター公表のデータから分析：3月2日時点（大阪市追加を含む）



施設種別（名称）	施設数		クラスター		陽性者数	
		（割合）	施設数	（割合）		（割合）
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	563	16.4%	77	24.6%	1863	32.9%
介護老人保健施設（老健）	229	6.7%	43	13.7%	1221	21.6%
有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム	1228	35.7%	110	35.1%	1492	26.4%
グループホーム	650	18.9%	31	9.9%	396	7.0%
サービス付き高齢者向け住宅	732	21.3%	44	14.1%	606	10.7%
他	37	1.1%	8	2.6%	84	1.5%
	3439	100.0%	313	100.0%	5662	100.0%

左記のほか、通所介護施設クラスターが38件、陽性者数431人発生

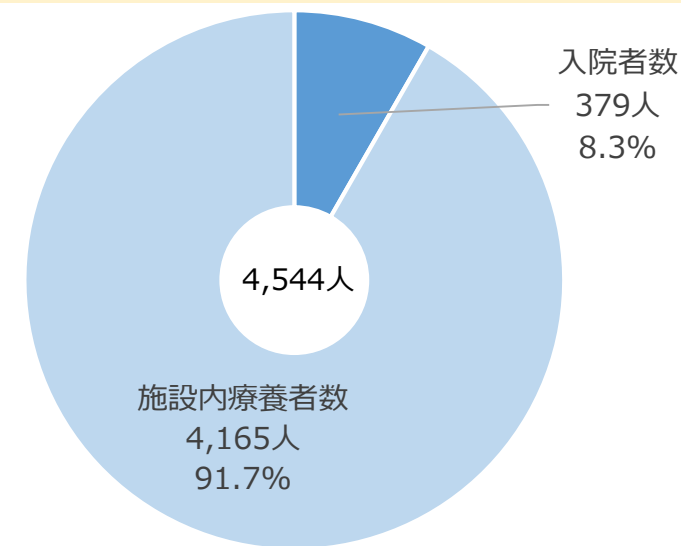
陽性者が複数発生している高齢者施設・障がい者施設（入所）での医療体制について

◆ 施設入所者の陽性者のうち、約9割が施設内で療養している。この施設のうち約7割強に連携医療機関等の医療介入があった。

公表クラスター以外も含めた陽性者複数発生施設データから分析：2月24日時点

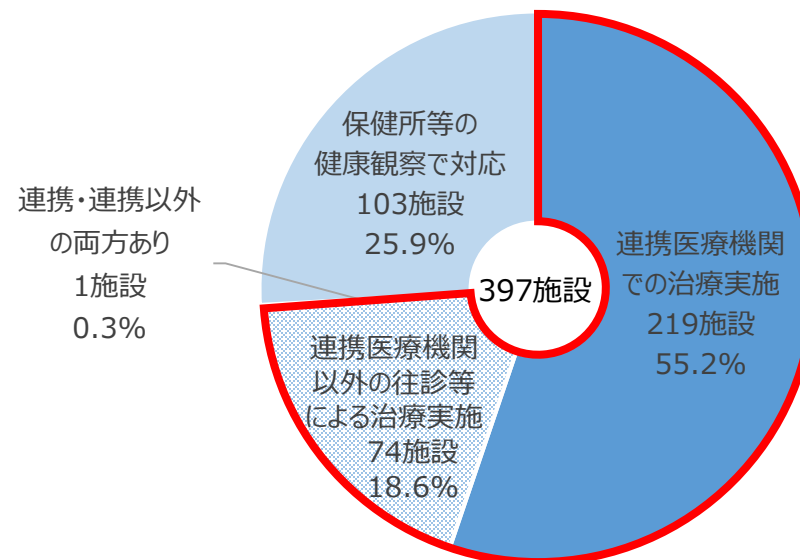
<入所者における陽性者数>

陽性者が複数発生している施設数	397施設 (うち保健所の健康観察392施設)	
	うち連携医療機関のある施設	329施設
入所者における陽性者	4,544人	
	うち入院者数	379人
	うち施設内療養者数	4,165人



<医療支援の状況>

施設数	医療支援の状況		
397施設	医療介入があった施設		
	294施設	連携医療機関での治療実施 施設数 (往診も含む)	219施設
		連携医療機関以外の往診等による治療実施 施設数	74施設
		連携医療機関、連携医療機関以外両方あり	1施設
保健所等の健康観察で対応			
103施設	健康観察で療養中 (軽症で持参薬等で対応、治療対象者がいないなど)	103施設	



※保健所からの報告により作成（令和4年2月24日時点）。感染が収束した施設は含めていない。

※府内保健所に聞き取った内容であり、記入が不十分のものも含まれている。

5 感染状況を踏まえた対応

診療・検査医療機関の公表について

- ◆ 第6波において多数の発熱患者等が、府ホームページで名称等を公表する一部の診療・検査医療機関に集中し、検査需給のひっ迫が生じた結果、受診先を見つけづらいなどの事態が発生。
- ◆ 基本的対処方針をふまえた国通知において、すべての診療・検査医療機関をホームページにて公表することが示されたことなどから、診療・検査医療機関の公表について、3月4日の大阪府新型コロナウイルス対策本部会議で方針決定。

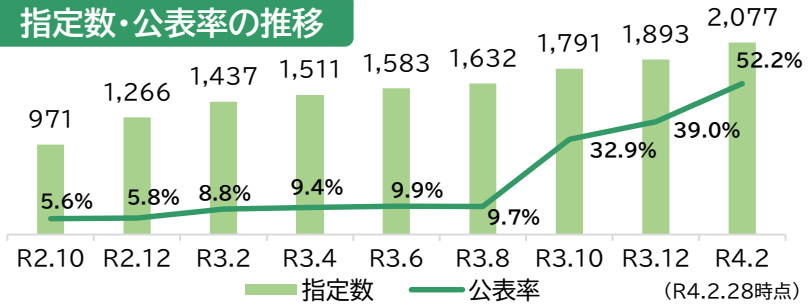
現状

- ・令和2年10月に制度開始。
- ・公表への同意があった施設を府ホームページにて公表。(R4.2.28時点)

区分	指定数	公表数	公表率
A型(かかりつけ患者以外も受入)	897	636	70.9%
B型(かかりつけ患者のみ受入)	1,180	448	38.0%
合計	2,077	1,084	52.2%

(参考)診療所等における診療・往診等の対応(第五波)
 ・自宅療養等診療報酬件数 令和3年6月～令和3年12月(概数) 約25,000件

指定数・公表率の推移



公表促進に向けた動き

R4.2.15 大阪府対策本部長(大阪府知事)から政府対策本部長(内閣総理大臣)に向けた要請

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に、「医療機関は、発熱等の症状がある患者への対応や、医療機関名の公表を積極的に行う」旨を追加するよう要請。

R4.2.18 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更

都道府県等は、そのホームページにおいて、診療・検査医療機関を公表する仕組みを整え、患者がより円滑に受診ができるよう、未だ公表していない診療・検査医療機関等に対し、公表を促す。

R4.3.2 国事務連絡「オミクロン株の特性を踏まえた保険・医療提供体制の対策徹底について」

・すべての診療・検査医療機関をホームページに公表するよう、改めて地域の医師会等の関係者と協力した取り組みを行うこと。

今後の方針(案)

- ▶ 基本的対処方針や国通知をふまえ、大阪府医師会等の協力を得て、診療・検査医療機関を**全数公表**。(3月中旬ホームページ更新予定)
 【公表内容】医療機関名、所在地、対応時間、かかりつけ患者以外の受入可否等
- ▶ 上記に伴い各医療機関に対し意向調査を実施予定。(公表が困難な医療機関は**指定解除**)
- ▶ 従来の受診相談体制は、「**かかりつけ医に受診又は夜間休日・かかりつけ医がない方は新型コロナ受診相談センター**」に相談
 ⇒ 「**府ホームページより近隣の診療・検査医療機関を探して受診**」に移行。(新型コロナ受診相談センターの体制は維持)

「高齢者用臨時の医療施設」及び「高齢者用宿泊療養施設」の運用について

- ◆ 新規陽性者のうち、高齢者の占める割合が増加しているため、原則として65歳以上の方に入所いただく高齢者用療養施設を運用
- ◆ 24時間診療対応が可能な臨時の医療施設及び診療型宿泊療養施設から、合わせて3施設を選定（2月22日発表）

高齢者用臨時の医療施設・宿泊療養施設の運用

《臨時の医療施設：1施設》

◆ 臨時の医療施設・スマイル（150床）

<対象患者例>

- ・常時医師による経過観察が必要な患者
- ・歩行介助など一定の生活介助が必要な患者

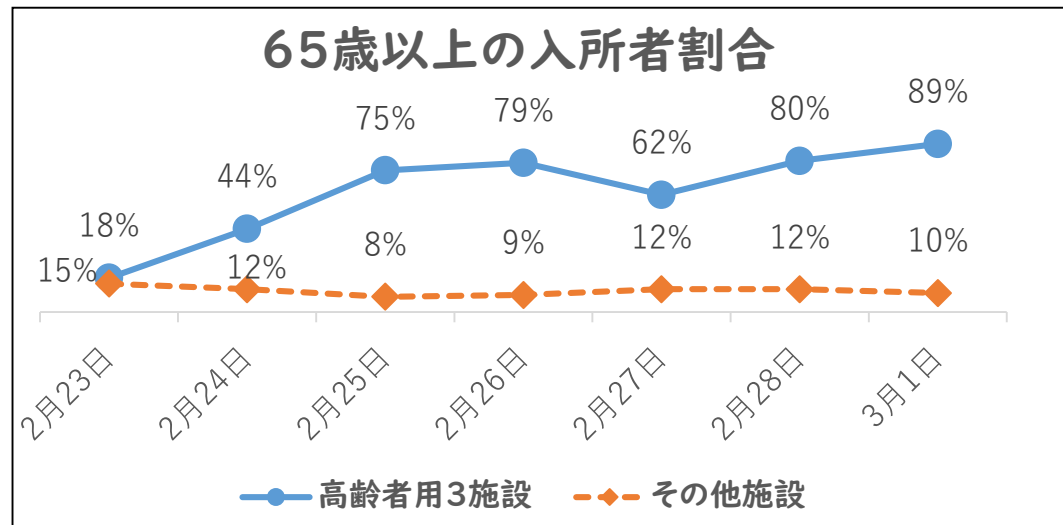
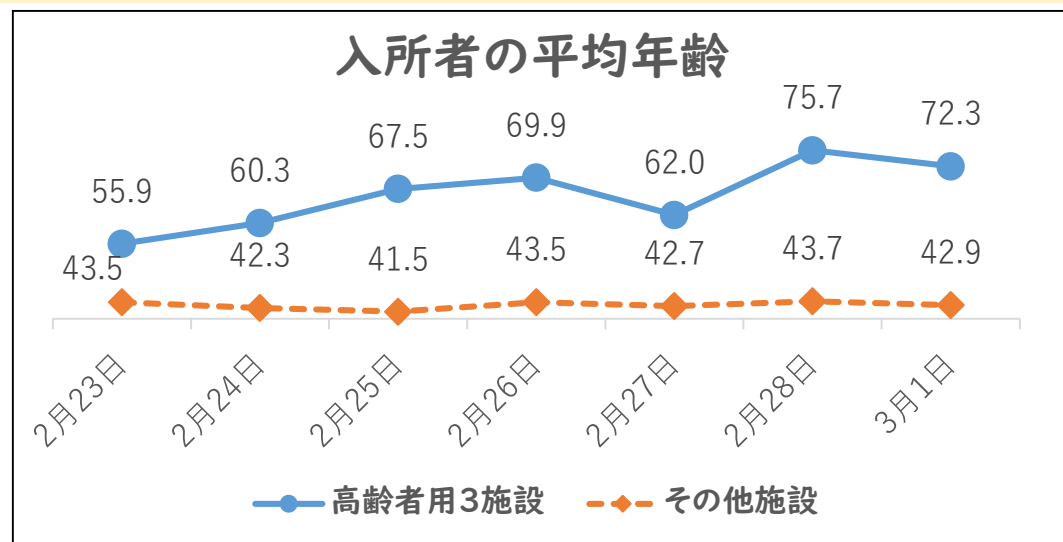


《診療型宿泊療養施設：2施設》

◆ 施設名非公表（450床程度）

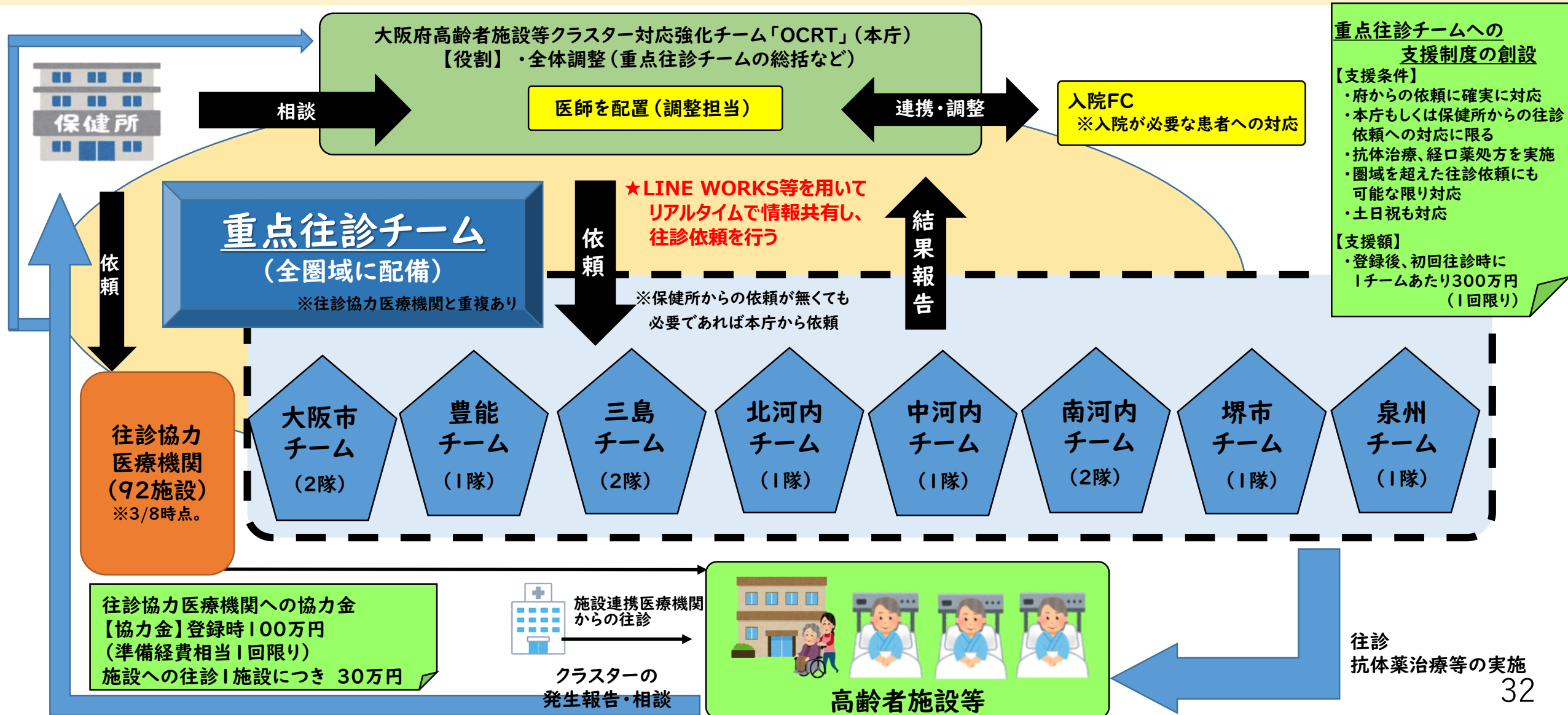
<対象患者例>

- ・夜間も含めて経過観察が必要な患者
- ・基本的にADLが自立している患者



「高齢者施設等クラスター重点往診チーム」について

- ◆ 複数の陽性者が発生している高齢者施設等に対し、施設内での早期治療を促進するため、圏域単位で往診体制を強化。
- ◆ 健康医療部にチームを設置し、施設における早期対応の促進により患者の重症化防止等を図る。



高齢者施設における協力医療機関の新型コロナ対応等の調査

- ◆ 高齢者施設におけるクラスター発生などにより、医療提供体制がひっ迫しているため、施設に対して施設内療養の対応をお願いしているところ。
- ◆ 今般、高齢者施設において施設内療養を行う際の保健所、府・市町村や地域のネットワークによる支援体制を充実・強化するため、高齢者施設における医療体制の現状を把握。

施設において対応可能な医療機関を確保できるよう、入所系・居住系の高齢者施設に対して、協力医療機関によるコロナの対応状況等を調査。

項目	内容
調査対象施設	府内（政令・中核市を含む。）の 特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院・介護療養型医療施設・養護老人ホーム・ 軽費老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
調査項目	施設情報：施設名、住所、サービス種別、連絡先氏名・電話番号、現入所（居）者数 など 医療機関情報：医療機関名、住所、連絡先電話番号、標榜診療科、対応の可否（※） など （※）健康観察、検査、対症療法（解熱剤等処方・点滴・酸素投与）、 コロナ治療（抗体治療・経口薬処方・抗ウイルス薬点滴）、 ワクチン接種
調査時期	令和4年3月中旬を目途に把握

調査結果を踏まえ、クラスター発生時の高齢者施設と医療機関の連携強化を検討